

平成 29 年度事業報告（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

I. 事業の状況

本年度は次の通り事業を実施した。

II-1. 特別企画展（入館者数 43,539 人：有料+無料）

| 入館者 | | 本年度 | 前年度 | 増減 | 備考 |
|--------------|----|--------|--------|--------|---------|
| 一般 | 個人 | 39,859 | 38,694 | 1,165 | 友の会員等含む |
| | 団体 | 869 | 1,410 | ▲541 | |
| 学生 (大高中小) | 個人 | 2,303 | 2,455 | ▲152 | |
| | 団体 | 508 | 1,751 | ▲1,243 | |
| 計 | | 43,539 | 44,310 | ▲771 | |

II-2. 特別企画展の内容

年間を通して下記の特別展を開催した。

| | 特別展示名 | 会期 | 会期日数 | 入館者（人） | |
|------------|----------------------|-----------------------------|-------|--------|-----|
| | | | | 入館数 | 日当り |
| 1 | 江戸期の民藝 暮らしに息づく美 | 平成 29 年 4 月 4 日～6 月 18 日 | 62 日 | 8,809 | 142 |
| 2 | 色絵の器 | 平成 29 年 6 月 27 日～8 月 27 日 | 54 日 | 7117 | 132 |
| 3 | ウィンザーチェア日本人が愛した英国の椅子 | 平成 29 年 9 月 7 日～11 月 23 日 | 67 日 | 9678 | 144 |
| 4 | 平成 29 年度日本民藝館展 | 平成 29 年 12 月 10 日～12 月 23 日 | 12 日 | 3,236 | 270 |
| 5 | 柳宗悦と棟方志功 | 平成 30 年 1 月 11 日～3 月 25 日 | 64 日 | 14,699 | 230 |
| 開催日数・総入館者数 | | | 259 日 | 43,539 | 168 |

III. 民藝の普及・振興に関する事業

1. 特別展にあわせて下記の記念講演・ワークショップなどを開催した。*参加人数は有料者人数

| | 記念講演会名等 | 講師 | 実施期日 | 参加人数 | 会場 |
|---|-----------------|-------------------------------------|--------------|-------|----|
| 1 | 看板と川柳に見る江戸の暮し | 講演：谷田有史（たばこと塩博物館主任学芸員） | 4 月 29 日（土） | 21 名 | 本館 |
| 2 | 日本民藝館の色絵について | 講演：矢島律子（町田市立博物館学芸員） | 8 月 5 日（土） | 37 名 | 本館 |
| 3 | 松本民芸家具とウィンザーチェア | 講演：池田素民（松本民芸家具常務） | 10 月 28 日（土） | 39 名 | 本館 |
| 4 | ロマネスクと柳宗悦 | 講演：金沢百枝（東海大学教授） | 11 月 11 日（土） | 96 名 | |
| 5 | 記念対談 柳宗悦と棟方志功 | 対談：松井健（東京大学名誉教授） 石井頼子（棟方志功研究学芸員） | 3 月 3 日（土） | 107 名 | 本館 |

2. 小・中・高等学校との連携事業

小学校（2 校）と中学（2 校）、高校（1 校）の学生に対して美術鑑賞教育を館内にて実施

私立桐朋学園小学校 73 名、武蔵野東小学校 27 名、十文字学園中学校 13 名、練馬区立上石神井中学校 6 人、橘学苑高等学校 44 名

3. 博物館実習教育プログラム（博物館実習の受入れ）

学芸員資格の取得を希望する学生に対して現場での教育実習プログラムを設け、各大学より応募があった学生を対象に講義と実習を行った。

| 事業名 | 実習日数 | 学校数 | 人数 | 教育カリキュラム |
|-----------|----------------------------|-----------|-----|--|
| 博物館実習生の受入 | 10日間 ・ 講義4日間 ・ 実習6日間 | 大学 13校 | 14名 | 1.講義（民藝館の活動、民藝美論、蔵品の管理、展示に関する基礎知識） 2.実務実習（展示替え作業） |

5. 国際文化交流事業（国内含む）

- ・ 韓国文化院の文化催事「道端の人文学-日本の中の韓国を訪ねて～日本民藝館で出会う韓国」に協力。韓国文化院での学芸部長による講演会（4月20日）と日本民藝館でのフィールドワーク（4月22日、110名参加）を実施した。
- ・ 中野区の依頼を受け「棟方志功サミット in 中野」に協力。10月28日に棟方作品の展示を西館に展示すると共に視察団46名を受け入れた。
- ・ フィンランド国立アテネウム美術館とDNPミュージアムラボが開催したセミナー（1月26日）に、展覧会「北欧のジャポノメニアⅡ」に関するシンポジウムに学芸部長が参加。
- ・ 成蹊大学アジア太平洋研究センターが主催した2017年度公開シンポジウム＜日本の中の朝鮮文化、再発見＞（1月27日）を後援。学芸部長がパネラーとして参加。

6. 日本民藝館所蔵品の貸出

日本民藝館の所蔵品貸出は下表の通りである（美術館等は16ヶ所、出品数1,743点）

| 会場 | 展覧会名 | 貸出作品 | 点数 | 会期（平成） |
|-----------------------|-------------------------|--------------------|-----------|-----------------|
| 鳥取県立美術館 | 生誕130年バーナード・リーチ展 | バーナード・リーチ作品 | 210 | 29.4.15-6.4 |
| イムラアートギャラリー | えき Kyoto 開館20周年記念 京の至宝 | 黒田辰秋作品 | 2 | 29.9.2-10.9 |
| 南砺市立福光美術館 | 不二の美を觀た人 美の法門 柳宗悦展 | 蒐集作品、写真、書籍 | 58 | 29.9.9-11.5 |
| 益子陶芸美術館 | 瀧田項一の歩 | 瀧田項一作品 | 2 | 29.10.8-30.1.14 |
| 天領日田資料館 | 生誕130年バーナード・リーチと小鹿田焼展 | バーナード・リーチ作品 | 80 | 29.9.20-10.22 |
| 愛媛民藝館 | 愛媛民藝館50周年記念 | 大津絵、大津絵帖 | 5 | 29.9.28-12.2 |
| 豊田市民芸館 | 柳宗悦 - 蒐集の軌跡 | 蒐集作品、写真、書籍 | 168 | 29.10.6-30.1.22 |
| 高島屋（日本橋、横浜、大阪、京都、名古屋） | 民藝の日本-柳宗悦と『手仕事の日本』を旅する- | 蒐集作品、写真、書籍等 | 237 ×5 | 29.8.30-30.3.5 |
| 兵庫陶芸美術館 | 弥生の美 土器に宿る造形と意匠 | 長頸壺 | 1 | 30.3.1-6.8 |
| 武者小路実篤記念館 | 実篤と民藝 | 武者小路実篤書簡等、写真 | 13 | 29.10.18-12.22 |
| 我孫子白樺文学館 | 我孫子築窯100周年記念バーナード・リーチ展 | バーナード・リーチ作品、写真、画像等 | 18 | 29.11.30-30.2.4 |
| 日本近代文学館 | 「志賀直哉」展 | 志賀直哉&柳宗悦書簡 | 1 | 30.3.23-6末 |

7. 調査・研究及び情報収集・提供に関する事業

- ・ 書籍・文献類の目録整理と電子データベース化を実施
- ・ 国立民族学博物館及び北海道大学、アイヌ博物館によるアイヌ資料の調査への協力

IV. 民藝の工人育成・協力推進事業

1. 日本民藝館展の開催

- ・ 会期 平成29年12月10日～12月23日（12日間）
- ・ 表彰式・講評会 平成29年12月8日（受賞者：館賞1、協会賞1、奨励賞5）
- ・ 入館者数 3,236人

出品状況（応募・審査状況）

| 出品分野 | 出品者数 | 制作者数 | 出品点数 | 審査結果 | | |
|---------------------------|------|------|-------|------|------|------|
| | | | | 入選 | 準入選 | 落選 |
| 分野（陶磁器、染織、織物、木漆工、ガラス、編組等） | 295名 | 325名 | 1339点 | 496点 | 400点 | 443点 |

V. 広報 他

- ・創設 80 周年記念特別展「江戸期の民藝」への天皇皇后両陛下の行幸啓（6月1日）
- ・各特別展のポスター及び年間特別展開催パンフレットを製作し、京王線主要駅の駅貼り掲出や美術館・教育機関・工芸館ギャラリーなどへの配布
- ・各特別展のチラシ（案内状）を製作し、報道機関・民藝関係者・友の会会員への配布及びマスコミからの館・展覧会に関する紹介（誌面・放映）とインタビューが行われた。
- ・創設 80 周年記念事業基金の募金協力の実施（3ヶ年計画）

VI. 所蔵品等の修復・保存整備

- ・消毒薬燻蒸処理（木漆工、染織、織物、絵画等の病害虫菌処理）
- ・収蔵庫及び大展示室の除湿及び加湿装置の増設
- ・「日本民藝地図」（芹沢銈介作、1941年）の修復及び、棟方志功作品の表装他

VII. 所蔵品の蒐集品（1）・寄贈品（61点）

- ・スリッパウェア皿 1口購入 70万円

寄贈品

- ・柳宗悦書「魔訶真言」1点
- ・刺子2点・こぎん1点
- ・青磁水注（高麗時代）11点
- ・関野晃平作（総螺鈿箱1、輪花形拭漆鉢1）
- ・棟方志功遺愛品（灰色地縞ジャケット、朱色地紺縞ジャケット、朱無縞襟ジャケット）3点
- ・柚木沙弥郎作（櫛文布）1点
- ・芭蕉布着物（解き）1点、八重山交布着尺1点
- ・絹着尺地 30点、
- ・朝鮮民画（文字絵「孝」、「忠」）各1点
- ・濱田庄司作 陶器（水差し、角皿）各1点
- ・柚木沙弥郎作（型染欄文暖簾）1点 他12点
- ・漆絵栗文瓶子 1点

VIII. 日本民藝館の営繕管理、設備等

- ・新館屋上防水処理・消火用給水槽工事、大展示室排煙装置修理、空調機器交換2台

IX. 役員等に関する事項

平成 29 年 6 月 1 日 定時評議員会

議事事項 ・平成 28 年度事業報告及び計算書類等について 等

平成 29 年 6 月 16 日 みなし決議に関する評議員会

議事事項 ・平成 28 年度事業報告及び計算書類等の承認

平成 29 年 6 月 1 日 第 1 回理事会

議事事項 ・平成 28 年度事業報告及び計算書類等の承認等

平成 29 年 6 月 1 日 みなし決議に関する理事会

議事事項 ・平成 28 年度事業報告及び計算書類等の承認

平成 30 年 3 月 22 日 第 2 回理事会

議事事項 ・平成 30 年度事業計画及び収支予算の承認 等

- ・平成 29 年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので作成していない。

平成 30 年 6 月
公益財団法人 日本民藝館